

バランスシートを用いた財務分析

1 社会資本形成の世代間負担比率

社会資本の整備の結果を示す有形固定資産のうち、地方債による整備の割合を計算しました。

これは、いわば将来世代の負担による社会資本整備の割合を示していますが、景気対策等により大量発行を続けているため、年を追ってその割合が高まっているのがわかります。

(単位：百万円、%)

	平成 10 年度	平成 11 年度	平成 12 年度	平成 13 年度
有形固定資産残高 A	2,126,109	2,212,597	2,284,134	2,340,028
地方債残高 B	690,071	754,700	799,083	840,335
地方債による整備割合 B / A	32.5	34.1	35.0	35.9

2 予算額対資産比率

歳入総額に対する資産の比率を計算すると、ストックである資産の形成に何年分の歳入が充当されたかを見ることができます。

これによると、本県は約 3 年分の歳入に相当する資産を保有していることになります。

(単位：百万円)

	平成 10 年度	平成 11 年度	平成 12 年度	平成 13 年度
歳入総額 A	777,322	765,323	769,291	768,292
資産合計 B	2,356,861	2,437,375	2,505,630	2,555,324
比率 B / A	3.03	3.18	3.26	3.33

3 有形固定資産の行政目的別割合

有形固定資産の行政目的別割合をみると、行政分野ごとの資産形成の比重を把握することができます。これによると、土木費と農林水産業費とで約 9 割を占めています。

なお、これらの割合は、あくまで県が直接実施してきた事業に係るものですので、市町村や民間等に対する補助金・負担金等によって形成されたものを含んでいないことへの注意が必要です。

(単位：百万円、%)

	平成 10 年度		平成 11 年度		平成 12 年度		平成 13 年度	
	残 高	割合	残 高	割合	残 高	割合	残 高	割合
(1) 総務費	49,699	2.3	48,588	2.2	48,740	2.1	49,142	2.1
(2) 民生費	20,888	1.0	19,987	0.9	19,167	0.8	18,313	0.8
(3) 衛生費	7,895	0.4	7,782	0.4	7,901	0.3	8,029	0.3
(4) 労働費	608	0.0	612	0.0	596	0.0	578	0.0
(5) 農林水産業費	332,356	15.6	345,105	15.6	354,220	15.5	360,361	15.4
(6) 商工費	17,178	0.8	16,438	0.7	15,984	0.7	16,688	0.7
(7) 土木費	1,552,481	73.0	1,629,554	73.6	1,692,012	74.1	1,738,512	74.3
(8) 警察費	35,185	1.7	35,375	1.6	36,439	1.6	36,723	1.6
(9) 教育費	109,788	5.2	109,114	4.9	109,037	4.8	111,646	4.8
(10) その他	30	0.0	42	0.0	39	0.0	37	0.0
合 計	2,126,109	100.0	2,212,597	100.0	2,284,134	100.0	2,340,028	100.0

注：端数処理のため、内訳と計が一致しない場合があります。

4 県民1人当たりバランスシート

バランスシートを県民1人当たり置き直してみると、資産は1,698千円、そのうち有形固定資産は1,555千円となっており、一方負債は677千円で、そのうち固定・流動を合わせた地方債は558千円となっています。

平成14年3月31日現在住民基本台帳人口：1,505,047人

(単位：千円)

借 方	貸 方
[資産の部]	[負債の部]
1. 有形固定資産	1. 固定負債
(1) 総務費 33	(1) 地方債 526
(2) 民生費 12	
(3) 衛生費 5	(2) 債務負担行為
(4) 労働費 0	物件の購入等 _____
(5) 農林水産業費 239	債務保証又は損失補償 _____
(6) 商工費 11	債務負担行為計 _____
(7) 土木費 1,155	
(8) 警察費 24	(3) 退職給与引当金 119
(9) 教育費 74	
(10) その他 0	固定負債合計 645
計 1,555	
(うち土地 370)	
有形固定資産合計 1,555	2. 流動負債
	(1) 翌年度償還予定額 32
2. 投資等	(2) 翌年度繰上充用金 _____
(1) 投資及び出資金 38	流動負債合計 32
(2) 貸付金 26	
(3) 基金	負債合計 677
特定目的基金 9	
土地開発基金 6	
定額運用基金 15	
基金計 30	
投資等合計 94	
3. 流動資産	[正味資産の部]
(1) 現金・預金	1. 国庫支出金 426
財政調整基金 6	
減債基金 7	2. 一般財源等 594
歳計現金 32	
現金・預金計 44	正味資産合計 1,020
(2) 未収金	
地方税 4	負債・正味資産合計 1,698
その他 0	
未収金計 4	
流動資産合計 49	
資産合計 1,698	

債務負担行為に関する情報	物件の購入等に係るもの	23千円
	債務保証又は損失補償に係るもの	3千円
	利子補給等に係るもの	3千円

注：端数処理のため、内訳と計が一致しない場合があります。

5 百分率バランスシート

バランスシートを構成比率に置き直してみると、資産合計に占める有形固定資産の割合は 91.6%となっています。また、負債・正味資産合計に占める負債の割合は 39.9%、固定・流動を合わせた地方債の割合は32.9%となっています。

(単位：%)

借 方	貸 方
[資産の部]	[負債の部]
1. 有形固定資産	1. 固定負債
(1) 総務費 1.9	(1) 地方債 31.0
(2) 民生費 0.7	(2) 債務負担行為
(3) 衛生費 0.3	物件の購入等 _____
(4) 労働費 0.0	債務保証又は損失補償 _____
(5) 農林水産業費 14.1	債務負担行為計 _____
(6) 商工費 0.7	(3) 退職給与引当金 7.0
(7) 土木費 68.0	固定負債合計 38.0
(8) 警察費 1.4	
(9) 教育費 4.4	
(10) その他 0.0	
計 91.6	
(うち土地 21.8)	
有形固定資産合計 91.6	
2. 投資等	2. 流動負債
(1) 投資及び出資金 2.3	(1) 翌年度償還予定額 1.9
(2) 貸付金 1.6	(2) 翌年度繰上充用金 _____
(3) 基金	流動負債合計 1.9
特定目的基金 0.5	
土地開発基金 0.3	
定額運用基金 0.9	
基金計 1.7	負債合計 39.9
投資等合計 5.6	
3. 流動資産	[正味資産の部]
(1) 現金・預金	1. 国庫支出金 25.1
財政調整基金 0.3	2. 一般財源等 35.0
減債基金 0.4	
歳計現金 1.9	
現金・預金計 2.6	正味資産合計 60.1
(2) 未収金	
地方税 0.2	
その他 0.0	
未収金計 0.3	
流動資産合計 2.9	
資産合計 100.0	負債・正味資産合計 100.0

債務負担行為に関する情報	物件の購入等に係るもの	1.4%
	債務保証又は損失補償に係るもの	0.2%
	利子補給等に係るもの	0.2%

注：端数処理のため、内訳と計が一致しない場合があります。